



312

小学校高学年向け

年組

2026年4月7日付・下野新聞11面



米国の旅行博で和氣社長が実演した練り切り3月上旬



米国の旅行博で練り切りの実演を行う和氣社長3月上旬

訪日客に和菓子文化を

職人体験プラン作成

和菓子製造販売の高林堂（宇都宮市宮の内2丁目、和氣康匡社長）は6日までに、インバウンド（訪日客）向けの和菓子作り体験事業に乗り出した。県の伴走支援を受けて体験プランを作成し、長年培ってきた高い技術や新設した拠点を生かして和菓子文化の発信に力を入れる。先月上旬には米国の旅行博に参加し現地での手応えを得ており、和氣社長は「和菓子や栃木県の認知度向上につなげたい」と意気込んでいる。（佐藤友佳）

宇都宮の高林堂

米国博覧会出展、PR

同社は1885年創業の老舗で、伝統的な和菓子の技術を誇る。2025年1月には発信拠点として「和菓子研究所」をオープンし、地元向けの和菓子教室を定期的に開いている。

和氣社長は和菓子や職人の仕事の魅力を広く伝えようと、これまでも英国やシンガポールで実演や販売を行ってきた。ただ近年、世界的に日本食や抹茶がブームとなっている中で、「和菓子にスポットが当たって

いない」と指摘。輸出は規制やコスト面のハードルが高いが、「体験の提供なら既存の態勢を生かせる」として体験事業を考案した。

25年度、訪日客向け観光コンテンツの創出や磨き上げを図る県の「高付加価値旅行者誘客事業」に参加し、専門家のアドバイスを受けながら体験プランを練った。日本らしさを視覚的にアピールできる「練り切り」の体験を打ち出し、英語と

写真で作り方を説明した手順書も作成するなど、受け入れ態勢を整えた。

先月上旬には米国最大級とされるロサンゼルス旅行博に出展し、体験プランをPR。和氣社長が練り切

りの実演も行い、来場者から「かわいい」といった声が上がると注目を集めた。「体感ではほとんどのお客さんが練り切りを知らなかった。だからこそ新しい市場としての商機を感じている」と手応えを語り、今後は集客に向けた情報発信に力を入れ、旅行会社がツアーに組み込んでもらうことなども想定する。和氣社長は「宇都宮で本格的な日本文化の体験を提供するのは珍しいと思う。ホテルなどでの出張開催にも応じたい」と話している。

設問

【1】高林堂は、だれに向けて和菓子作りの体験事業に乗り出しましたか。

【2】なぜ和菓子を「商品」としてではなく、「体験」として提供しているのですか。次の（ ）の中に当てはまる言葉を入れましょう。

体験してもらうことで長年培ってきた（ ① ）や新設した拠点を生かして（ ② ）文化を発信できるから。

【3】あなたは、栃木県や日本の文化の魅力を訪日客に伝えるために、何を、どのように体験としてアピールしますか。